

枚方寝屋川消防組合
西日本高速道路(株) 枚方工事事務所
国土交通省 浪速国道事務所
国土交通省 大阪国道事務所

配布日時

平成22年3月3日

14:00

資料配布

件名

**第二京阪道路開通に伴う合同訓練を実施します。
(交通事故想定の大規模実践訓練を実施)**

概要

第二京阪道路開通に伴い各関係機関（消防・警察・道路管理者）が合同で交通事故を想定した大規模実践訓練を実施しますのでお知らせします。

日時 平成22年3月10日(水) 10:30から

場所 第二京阪道路(上り線)寝屋川北IC付近
寝屋川市寝屋1丁目地先

参加機関 消防機関(大阪市消防局・枚方寝屋川消防組合等)

警察機関(大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊)

道路管理者 西日本高速道路(株)枚方工事事務所
国土交通省大阪国道事務所

取り扱い

—

配布場所

近畿建設記者クラブ

大阪府政記者会

大手前記者クラブ

枚方市政記者クラブ

問い合わせ先

枚方寝屋川消防組合

総務部総務管理課 広報担当 島村 忠

TEL 072-852-9904 FAX 072-852-9948

西日本高速道路株式会社 関西支社

枚方工事事務所 総務課長 菱川 尚久

TEL 072-846-2231 FAX 072-846-2204

国土交通省 浪速国道事務所

国土交通省 大阪国道事務所

副所長 古野 幸夫

副所長 山下 一郎

調査課長 小島 昌希

管理第二課長 藤本 昭彦

TEL 072-833-0261

TEL 06-6932-1421

FAX 072-833-0285

FAX 06-6932-8401

平成22年3月10日（水）第二京阪道路開通に伴う各機関合同訓練を実施します。

この訓練は、平成22年3月20日（土）開通予定の第二京阪道路上を実際に使用して、各関係機関が合同で実践訓練を実施するもので、訓練には、大阪市航空隊のヘリコプターも出動し、航空隊員が実際に道路上へ降下して、負傷者を機内へ収容して迅速な病院搬送を実施。地上では、各関係機関（消防・警察・西日本高速道路株式会社枚方工事事務所・国土交通省大阪国道事務所）が協力して事故車両より多数の負傷者を救出救護するとともに、水槽車を活用した車両火災消火訓練や情報伝達訓練を実施するものです。

<訓練日時・場所等>

- (1) 日 時 平成22年3月10日（水）10時30分から
- (2) 場 所 寝屋川市寝屋1丁目 第二京阪道路上り線 寝屋川北IC 19.5キロポスト付近
- (3) 参加機関（計70名）
 - ① 消 防 機 関 ： 大阪市消防局 ・ 守口市門真市消防組合 ・ 四條畷市消防本部
交野市消防本部 ・ 京田辺市消防本部 ・ 枚方寝屋川消防組合
 - ② 警 察 機 関 ： 大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊
 - ③ 道 路 管 理 者 ： 西日本高速道路株式会社枚方工事事務所
国土交通省大阪国道事務所

(4) 訓練想定

上記場所において、本線上に交通渋滞で停車していた乗用車にワンボックス車と乗用車が玉突き衝突し負傷者が多数発生した。

その後、前方の事故を避けようとして急停車した大型トラックに乗用車1台が追突し流出した燃料に引火して、火災が発生、車両5台が関係する多重衝突事故が発生した。

<訓練種目>

- (1) 現場指揮訓練（現場到着時の各小隊活動訓練）
- (2) 救出救助訓練
- (3) 応急救護所設営及びプレトリアージ訓練
- (4) 各機関との連携訓練及び情報伝達訓練

※訓練実施後、写真提供を実施します。

第二京阪道路開通に伴う合同訓練を実施します



訓練参加・車両等

訓練会場写真



第二京阪道路開通に伴う合同訓練実施概要

1 訓練実施日時

平成 22 年 3 月 10 日（水）

午前 10 時 30 分から午前 11 時 30 分

（雨天決行）

2 訓練実施場所

寝屋川市寝屋 1 丁目 第二京阪道路上り線

寝屋川北 I C 19.5 キロポスト付近

（別紙 1 訓練現場付近見取図）

3 訓練参加機関及び参加人数

（1）消防機関

ア 大阪市消防局（4 名）

航空隊

イ 守口市門真市消防組合（13 名）

救助隊、消防隊、救急隊

ウ 四條畷市消防本部（3 名）

救急隊

エ 交野市消防本部（3 名）

救急隊

オ 京田辺市消防本部（5 名）

消防隊

カ 枚方寝屋川消防組合（19 名）

指揮隊、支援隊、救助隊、救急隊、水槽隊

（2）警察機関

大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊（5 名）

（3）道路管理者

西日本高速道路株式会社枚方工事事務所（15 名）

国土交通省大阪国道事務所（2 名）

4 訓練想定等

(1) 訓練想定

平成22年3月10日(水)午前10時30分ごろ、第二京阪道路上り線19.5キロポスト付近、本線上に交通渋滞で停車していた乗用車にワンボックス車と乗用車が玉突き衝突し負傷者が多数発生した。

その後、前方の事故を避けようとし急停車した大型トラックに乗用車1台が追突し流出した燃料に引火して、火災が発生、車両5台が関係する多重衝突事故が発生した。

(2) 事故車両配置図 (別紙2のとおり)

(3) 車両別事故想定 (別紙3のとおり)

(4) 要救助者救護計画 (別紙4のとおり)

5 訓練実施項目

(1) 現場指揮訓練

(2) 救出救助訓練

(3) 応急救護所設営訓練並びにトリアージ訓練

(4) 各機関との連携訓練並びに情報伝達訓練

6 現場指揮等

(1) 合同本部

消防機関訓練統括 : 枚方寝屋川消防組合 警防部長

警察機関訓練統括 : 大阪府警察本部交通部高速道路交通警察隊長

道路管理者 : 西日本高速道路(株)関西支社吹田管理事務所長

(2) 現場指揮本部

指揮者 : 枚方寝屋川消防組合 寝屋川消防署1部課長

7 訓練進行計画

(1) 訓練出動車両待機位置 (別紙5-1・5-2のとおり)

(2) 訓練出動車両順位図 (別紙6-1・6-2のとおり)

(3) 訓練車両配置展開図 (別紙7-1・7-2のとおり)

(4) 訓練講評隊形図 (別紙8のとおり)

8 挨拶並びに訓練講評

枚方寝屋川消防組合 消防長 (参加機関代表)

9 訓練参加隊の集結

- (1) 訓練参加の消防各隊は、9時30分までに訓練現場車両配置位置に集結してください。
- (2) 一般道に出る際は、交通量が多く速度が出ている車両が多いので、十分な注意を払って進入してください。

10 訓練実施上の留意事項

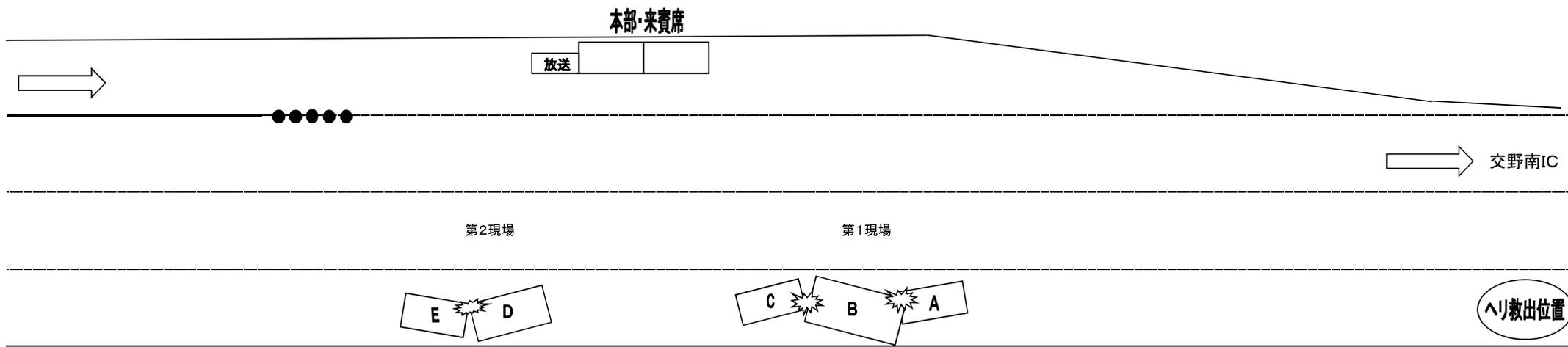
- (1) 訓練参加の各指揮者は、訓練中における危害防止、相互の声の掛け合い確認を徹底し、車両、資機材使用時の安全を確保する。
- (2) 使用資機材の確保、取り扱いに配慮し、訓練終了後は責任を持って収納する。
- (3) 訓練出動隊員の服装は、各所属消防本部の災害出動時の服装とする。
- (4) 訓練待機場所からの出動は、訓練進行担当者の指示による。
- (5) 訓練出動時は、前照灯及び赤色灯を点灯し、現場到着までサイレンの吹鳴を行う。(現着時吹鳴停止、赤色灯は活動終了まで点灯)
- (6) 訓練会場の走行は30km/h以下とする。
- (7) 訓練実施時の無線については全国共通波1を使用し、訓練場所にて無線車で部署している枚方寝屋川消防組合指令課(情報管理室員)と通信訓練を実施する。
- (8) 訓練終了後講評を受けるものとし、車両は定められた位置に駐車後、放送により駆け足で訓練講評場所へ集合する。
- (9) 来賓、見学者、訓練使役等の駐車場につきましては、別紙10(会場案内図および来賓・関係機関駐車場位置図)を参照下さい。

訓練現場付近見取図



*: 報道関係・見学者の方は交野南 IC より進入して下さい。(別紙10参照)

事故車両配置図



車 両 別 事 故 想 定

別紙 3

車両別	車両被害	負傷者	その他	活動内容
乗用車 A	後部小破 ドア開放可能	軽傷 自力歩行可能 1 名	要救助者 1 名	救急・救助活動 守口門真救急隊（トリアージ）
ワンボックス B	前部・後部小破 ドア開放可能	軽傷 自力歩行可能 8 名	要救助者 8 名	救護活動 警察・西日本高速
乗用車 C	前部大破 ドア開放不能	重傷 車両下敷き 脱出不能 1 名	訓練用ダミー 1 体	救急・救助活動 枚寝救助隊・交野救急隊
大型トラック D	後部小破 ドア開放可能	軽傷 自力歩行可能 1 名	要救助者 1 名	救急・救助活動・消火活動 枚寝救急隊・京田辺消防隊 守口門真消防隊・枚寝水槽隊
乗用車 E	前部大破 ドア開放不能	重傷 自力脱出不能 1 名	訓練用ダミー 1 体	救急・救助 守口門真救助隊 四條畷救急隊

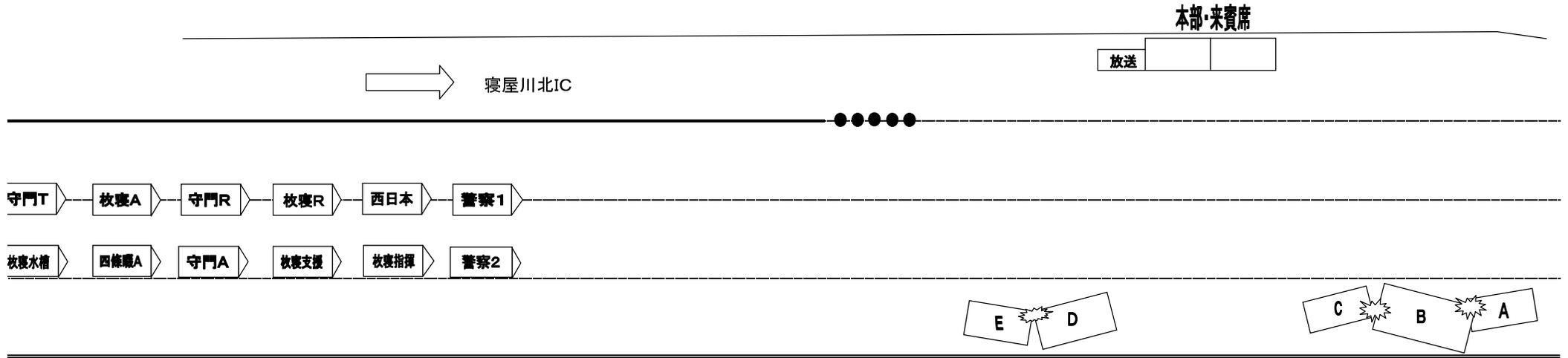
要 救 助 者 救 護 計 画

別紙 4

No	救出車両	負傷部位	負傷程度	救出機関	搬送担当救急隊	搬送医療機関
1	乗用車A (運転手)	頸部捻挫・意識正常	軽 傷	守門救急隊	守門救急隊 トリアージのため搬送なし	応急救護所内
2	ワゴンB (運転手)	前額部挫傷・意識正常	軽 傷	警察・西日本	警察・西日本は応急救護所へ搬送する。 枚方寝屋川救急隊 乗客 No2・3・5・11 を病院へ搬送する。 (状況により他の軽傷者を搬送してもよい)	上山病院
3	ワゴンB (乗客①)	左肩打撲・意識正常				
4	(乗客②)	顔面打撲・意識正常				
5	(乗客③)	前額部挫傷・意識正常				
6	(乗客④)	頸部捻挫・意識正常				
7	(乗客⑤)	右肘打撲・意識正常				
8	(乗客⑥)	右膝打撲・意識正常				
9	(乗客⑦)	特になし・意識正常				
10	乗用車C (運転手)	骨盤骨折の疑い 意識レベル200	重 傷	枚寝救助隊	交野救急隊 (へりまで搬送)	大阪市へり救命センター
11	大型トラックD (運転手)	頸部捻挫・意識正常	軽 傷	枚寝救急隊 京田辺消防隊	枚寝救急隊 (病院搬送)	枚方市民病院
12	乗用車E (運転手)	下腿部骨折の疑い 意識レベル100	重 傷	守門救助隊	四條畷救急隊 (病院搬送)	救命センター

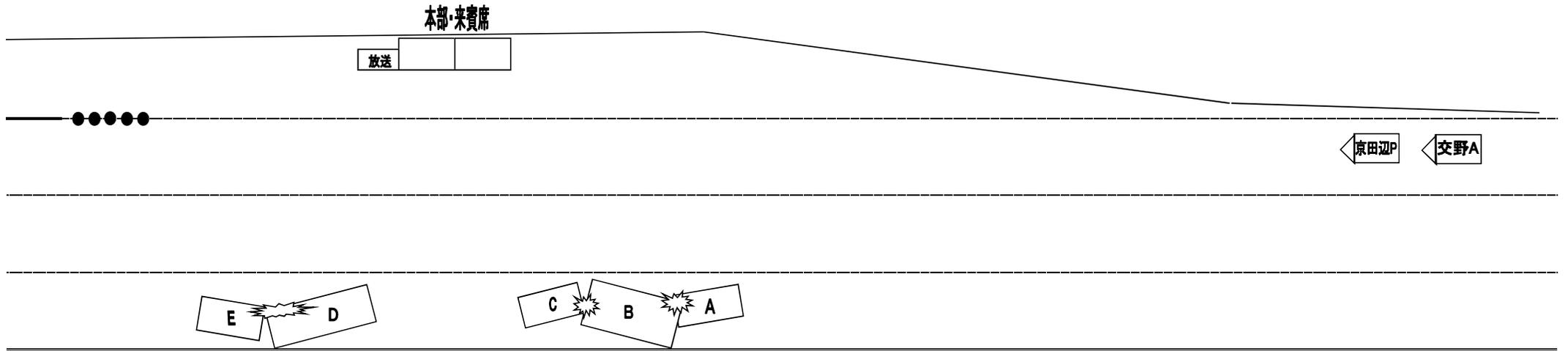
訓練出動車両待機位置

別紙5-1



訓練出動車両待機位置

別紙5-2



訓練出動車両順位図 (寝屋川北IC側)

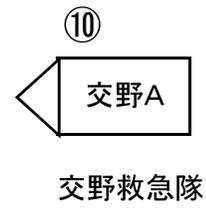
別紙6-1



訓練出動車両順位図（交野南IC側）

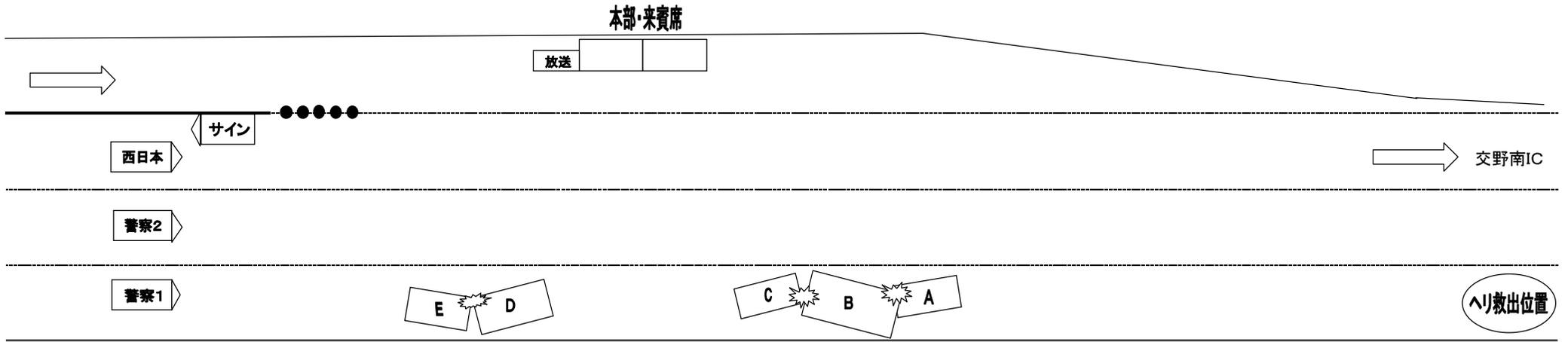
別紙6-2

進行方向 ←



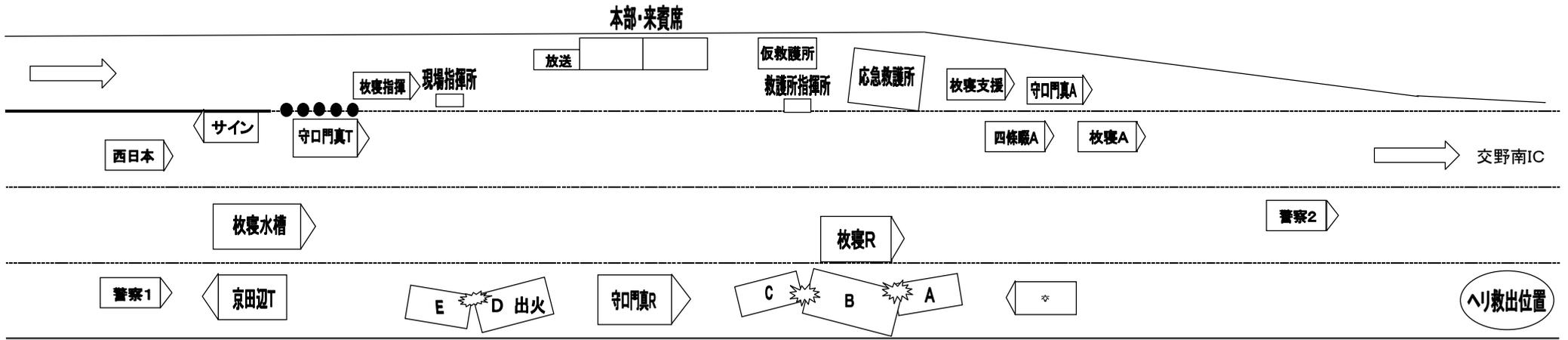
訓練車両配置展開図

別紙7-1



訓練車両配置展開図

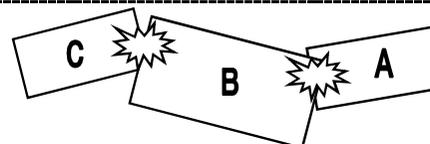
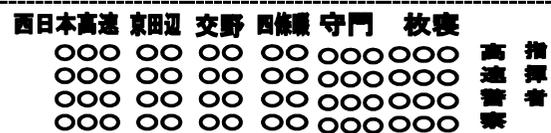
別紙7-2



訓練講評隊形図

別紙8

本部・来賓席



訓練部隊活動概要

別紙9

出動消防隊等の出動順、活動概要は次のとおりとし、救助方法、応急処置方法については、車両別事故想定等により各隊の判断により実施するものとする。

なお、負傷者（ダミー除く）には、事前に負傷者状況付与カードを配布しており、救急隊は、それぞれに合った応急処置並びに搬送を実施すること。

ただし、軽傷者の搬送は訓練の都合上4名を救急隊1隊（枚方寝屋川）が搬送するものとする。

出動	本部名	活動隊名	車種	活動概要	備考
1	枚方寝屋川消防本部	指揮隊	寝屋川指揮車 (ひらしょう 指揮1)	1 現場指揮所の設置 2 先着の関係機関から情報収集 3 活動部隊の指揮及び安全管理	
		支援隊	可搬積載車 (ひらかた 可搬1)	1 応急救護所（小）の設営及び守 口門真救急隊の支援活動 2 応急救護所付近での指揮活動	
		救助隊	寝屋川救助工作車 (ひらしょう 救助1)	1 要救助者の状況把握・現場指揮 所へ無線報告 2 C車両の負傷者1名を救出。交 野市救急隊と連携した救助活動	
2	守口市門真市消防本部	救助隊	救助工作車 (守門しょう98)	1 要救助者の状況把握・現場指揮 所へ無線報告 2 E車両の負傷者1名を救出。四 條畷救急隊と連携した救助活動	
		救急隊	救急車 (守門しょう6)	1 A車両の負傷者の観察及び応 急救護所への搬送 2 トリアージ・応急処置	
3	京田辺市消防本部	消防隊	タンク車 (京田辺しょう 301)	1 枚方寝屋川救急隊と連携し、大 型トラックDの負傷者を車内か ら誘導し、応急救護所に搬送す る。 2 枚方寝屋川水槽隊からの中継 を受け、大型トラックDの消火 活動を実施する。	

4	交野市消防本部	救急隊	救急車 (かたの救急2)	<ol style="list-style-type: none"> 1 C車両の負傷者の観察 2 枚寝救助隊と連携し、救出完了後、負傷者を応急救護所へ搬送。 3 大消ヘリホバーリング位置へ搬送 	
5	大阪市消防局	航空隊	ヘリ (大消ヘリ)	<ol style="list-style-type: none"> 1 情報収集 2 枚方寝屋川消防本部指令センターへの情報提供 3 大阪市消防局救助隊員はホイストにて降下し、ストレッチャーに収容した重傷の要救助者の吊り上げ救出を行う。 	
6	枚方寝屋川消防本部	救急隊	寝屋川 非常用救急車 (ねやがわ救急6)	<ol style="list-style-type: none"> 1 大型トラックDの負傷者の観察・応急処置 2 京田辺市消防隊と連携し、大型トラックDの負傷者を車内から誘導、応急救護所に搬送した後、応急処置した軽傷者4名を医療機関へ搬送する。 	
7	四條畷市消防本部	救急隊	救急車 (なわて救急2)	<ol style="list-style-type: none"> 1 E車両の負傷者の観察・応急処置 2 E車両の負傷者を守口門真救助隊と連携救出し、応急処置を行った後、現場から即座に重傷者1名を直接医療機関へ搬送 	
8	守口市門真市消防本部	消防隊	タンク車 (守門しょう71)	<ol style="list-style-type: none"> 1 京田辺市消防隊と連携し、大型トラックDの消火活動を実施する。 	

9	枚方寝屋川消防本部	水槽隊	水槽車 (ひらかたひがし 水槽1)	1 大型トラックD並びにE車両の負傷者の救出完了後、出火した大型トラックDの消火のため、京田辺市消防車両へ可搬ポンプで送水する。 (現場鎮火で、消防機関の訓練を終了する。)	
---	-----------	-----	-------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	--

※逆行にて進入する京田辺市・交野市各消防本部隊にあつては、警察車両の誘導を受け進行する。

報道関係者・見学者へのご案内

<会場案内図>

■お車で現場へ来られる方は交野南ICより大阪方面へ進入し、誘導等の指示に従って寝屋川北ICの所定の位置に駐車して下さい。

■駐車場進入経路図



■報道関係者の方へ(取材時の注意)

- ・取材は自由です。来場の際は受付をお願いします。
 - ・写真・VTRの撮影は、所定の場所で行ってください。
- 所定の場所以外での撮影はご遠慮下さい。

来賓・関係機関駐車位置図

